

令和8年度 安芸市立安芸中学校 学校経営方針

1, 校訓「夢・志」

2, 学校教育目標

「未来を拓くやさしさとたくましさをもった生徒の育成」



校章

3, めざす生徒像

- ☆ 自分や仲間、すべての人を大切にする生徒
- ☆ 広い視野をもち、自ら判断し行動する生徒
- ☆ 目標をもち、粘り強く挑戦する生徒
- ☆ ふるさとを愛し、誇れる生徒

4, めざす学校像

- ☆ 楽しく、快適に学べる学校
 - ・分かる楽しさ、できるようになる楽しさ、分ち伝える楽しさ
- ☆ 多様で、質の高い教育の実現できる環境を備えた学校
 - ・今後求められている教育活動に柔軟に対応できる学校
- ☆ 安全で、安心な学校
 - ・防犯、防災、集団所属の欲求が満たされる集団づくり(いじめ・不登校のない学校)
- ☆ 地域社会に開かれた複合化した学校
 - ・安芸市の伝統文化の伝承 地域防災活動 地域の教育力の活用

5, 学校経営方針

(1) 学力の向上と進路の保障

- ☆ 主体的、対話的で深い学びを実現する

(2) 情報活用能力の育成

- ☆ 「自分設計」のできる力を養う

(3) 特別活動・学校行事の充実

- ☆ 生徒会・専門委員会活動を活性化し、自主自律の学校づくり
- ☆ 生徒に活躍の場を与え、成功体験・称賛から自信を付けさせる実践

(4) 部活動の充実と地域展開への転換準備

- ☆ 自治的な部活動の推進により、将来の生き方に生かせる部活動運営

(5) 地域との連携

- ☆ 地域学校協働本部の活動を推進し、コミュニティ・スクールの実現

6, 重点取組

☆学力の向上と進路の保障(多様な進路選択を全力サポート)

- ・主体的・対話的な学びを追求

「知識・技能を身につけ、思考力・判断力・表現力を磨きます。」

- ・ICTの有効活用

「情報処理・活用能力を伸ばし、多角的・多面的なものの見方や考え方の育成を目指します。」

- ・基礎学力の定着と学習習慣の定着を目指し、誰ひとり取り残さない。

「授業と家庭学習をリンクさせ家庭学習のサイクル化に向け、自学自習力向上を目指します。」

「宿題支援や加力学習を実施します。」

「希望者には、放課後学習支援員による放課後加力学習を実施します。(年40日程度)」

「希望者には、無料塾(公設塾)で学ぶこともできます。」

「日常的なタブレット端末の持ち帰りを実施します。」(スマイルドリルの取組)



☆キャリア教育を充実し、「夢・志」を持って、主体的に行動できる生徒の育成を目指します。

- ・先の読めないこれからの時代を生き抜くために、地域の力を借りながら、生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通じて、キャリア発達を促します。



2026,1,26 三菱探究プロジェクト



2026,2,7 キャリア講演会
「命の授業」腰塚勇人氏

☆安心安全な学校生活

- ・発達支持的生徒指導を基幹とする教育活動を推進します。また、生徒指導の諸課題の未然防止を図るため、課題予防的生徒指導(課題未然防止教育)を組織的・協働的に取り組みます。

※「発達支持的生徒指導」・・・すべての生徒を対象に、生徒が主体的に自らを発達させていくことを尊重し、学校生活の中で個性の発見と良さや可能性の伸長と社会的資質・能力を支えるよう働きかけること。

※「課題予防的生徒指導」・・・すべての生徒を対象に、生徒指導の諸課題の未然防止をねらいとした、意図的・組織的・系統的な教育プログラム。(例:いじめ防止教育・薬物乱用防止教育・情報モラル教育等)

- ・心を揺さぶる道徳教育の充実を図り、自尊感情、コミュニケーション力、規範意識の向上を図ります。

- ・Q-Uや学校生活アンケート、道徳意識調査等を有効活用することで個々の生徒の思いを把握し、誰もが

安心して登校できる学校を目指します。

- ・学級や学年、学校行事の企画・運営に生徒の主体的な参加を促し、自治意識を高めます。
- ・個人日記「あゆみ」を利用し、口に出せない生徒の思いに寄り添い、居心地の良い学級づくりを進めます。
- ・家庭や学校運営協議会との連携を密にし、学校・家庭・地域の相互協力で、目指す生徒像実現に取り組みます。
- ・各学年のフロアには、学年職員室を整備しています。そこに学年団が常駐し生徒の見守りを行います。
- ・生徒理解に関する教職員研修を計画的に行い、教職員の資質向上を目指します。